

市内循環バス事業収支率

H29年度実績

	運行経費(円)	運賃収入(円)	収支率
東循環	18,731,487	5,448,282	29.09%
東西循環(内回り)	21,681,563	5,271,742	24.31%
東西循環(外回り)	21,175,971	2,901,502	13.70%
西循環	22,837,090	10,034,000	43.94%
合計	84,429,111	23,656,072	28.01%

現在、事業収支率は約3割となっているが、年々運行経費は増加傾向にあり、一方で、利用者は年々減少していることから、運賃収入も減少傾向にある。

市としては、路線バス、タクシーをはじめ、循環バス等を含めた持続可能な公共交通の確立を目指し、現在の状況を踏まえ、今後循環バス事業をとりまく社会情勢など、環境の変化に柔軟に対応し、事業収支を改善する必要がある。

【事業収支の改善方法】

1. 収入の増加

- 運賃の値上げ
- 利用の促進
- 広告等運賃以外の収入確保

2. 支出の削減

- 経費の削減（「ルート廃止、短縮、統合、便数の削減」等）